

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年7月29日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年7月29日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機 残留熱除去海水系(B)のポンプ出口ストレーナ(A)本体ベント弁詰まりについて】 当直員が、5号機 残留熱除去海水系(B)ポンプ出口ストレーナ(A)の水張り後の満水確認時に、本体ベント弁(※)より、系統水が通常指2本程度出るところ、鉛筆の芯1本程度しか出ないことを確認。 ベント弁からは系統水が確認できていることから、系統内は満水状態と判断。 原因は、何らかの影響でベント弁もしくはベント配管が詰まったものと推定。 今後、当該ベント弁の分解点検、およびベント配管の清掃を実施予定。</p> <p>※ベント弁:配管等の空気抜きの機能を有しており、空気抜き弁から空気が抜けた後、系統水が出てくることで水張り後の満水状態を確認している。</p>	GⅢ	7月26日